※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日

派遣決定番号

2020年1月16日

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	新宿区			代表者名	熊澤 武
担当者部署	総合政策部 情報システム課			連絡先電話番号	03-5273-3749
担当者役職		担当者氏名		連絡先E-mail	
住所	160-8484 東京都新福	宮区一丁目4番1号			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

文援を受けたア	トハイザーに対する評価をお願いします。		
アドバイザー	福野 泰介		
評価	大変よい		
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	参加職員約80名に対し、1時間半にわたり、オープや実例を含め幅広く・わかりやすく講演していただ	プンデータとは何か、公開するとどんなメリットがあるか、鯖江市での経験 ごけたため。	
アドバイザー への要望事項			

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

		派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活	5動	2020年1月16日	8時30分	11時45分		195
3-2.		会場名	大会議室		最寄駅	JR新宿駅
派遣場所		所在地	新宿区歌舞伎町一丁目4番1号			
		最寄駅からの交通手段	JR新宿駅東口から徒歩7分			

4.報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可 ○掲載可

5 佐頼中窓及び古塔を受けたことによ	. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果				
5. 依頼内谷及び文援を受けたことにより	る成果・効果 属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数			
	職員	80 人			
5-2. 支援を受けるにあたって目指し	「 に成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決し				
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	〇庁内職員によるオープンデータ化の検討・理解・協力が十分に得られない(業務多忙、仕事増、二次利用に伴う苦情対応等の新たな業務負荷への懸念など) 〇オープンデータ公開後の各所属による自発的な更新の停滞				
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	庁内職員によるオープンデータへの理解を深め、名	S課保有データのオープンデータ化の推進を図る。			
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	庁内職員を対象とした、オープンデータの概要にご				
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	説明会後アンケートの結果、「オープンデータ化の対し、よく理解できた・理解できたが合わせて94が深まったと考えられる。	D必要性について理解できましたか」という質問に %にのぼり、職員のオープンデータの知識や理解			
具体的な成果物		⑦その他			
	説明会後アンケートをとり、職員のオープンデータ げることができた。 	タの理解度や推進に関しての課題や意見等を吸い上 			
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	つかない」「運用のリソース不足」「データをオータのメリットや費用対効果がわからない」等、オー	データの中でオープンデータ化できるものの判断が ープンデータ化することへの不安」「オープンデーープンデータの知識は深まっても、実際に何をどうか、具体的なイメージが出来ないという課題が浮き続的な情報提供が必要であると感じた。			
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりについてご記入下さい。(EXCELやPDFでのアンケートを行わなかった場合はその理由をご記え添付参照				
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	⑤その他			
事業の最終的な目指す姿	2月に追加予定のCMSオープンデータ公開機能のため、まずはこの機能のリリース後、原課主体でで、区のオープンデータ化の取り組みがより促進す	オープンデータ化が進むかどうか結果を確認した上			

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

